



水芭蕉満開に。

五泉市立川東中学校学校だより
令和6年1月15日発行 第10号
毎月1回発行（文責 校長）

その花言葉「美しい思い出」の如く充実した学校生活を願って、「水芭蕉満開に」としました。



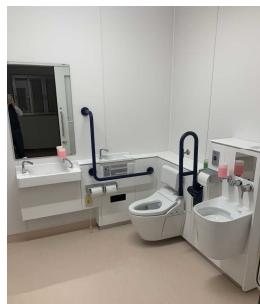
わー、きれいになった。 ～第2期改修工事まもなく終了～

工事に伴う騒音と大型車の往来、駐車場の制限などで生徒、保護者の皆様のみならず、地域の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで「川東中学校長寿命化予防改修（Ⅱ期）工事」（通称「第2期改修工事」）がまもなく終了いたします。

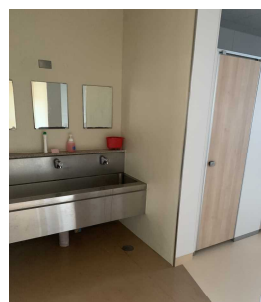
とてもきれいな色に生まれ変わった校舎を「高圧洗浄機をかけたみたい」と表現した生徒がいました。各階のトイレの手洗い場はすべて自動に切り替わりました。新しく設置されたスロープやエレベータもあり、車椅子や台車を利用される方にも便利だと思います。

保護者の皆様は来校の折りに、地域の皆様は近くにお出の際に、ぜひ、実物をご覧ください。

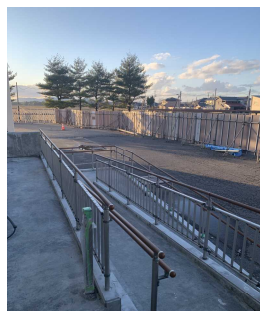
これからも校舎を大切に使っていきたいと思います。次年度は、いよいよ体育館改修です。



【多目的トイレ】



【各階トイレ】



【玄関にスロープ】



【エレベータ】

～まもなく完成～

年末最後の全校朝会での講話

「あなたがいつもやっていることで、誰にでもできていることは何ですか。」

「気がつくとお金や時間を費やしてしまっていることは何ですか。」

誰にでもできる、と思ってやっていることが得意なことであり、無意識にお金や時間を使っていることが好きなことである。好きで、得意なことが本当にやりたいことである。

かつて、週刊漫画誌を読むように時間さえあれば剣道雑誌を読んでいる生徒がいた。彼は、正月明けにお年玉を叩いて買ったと言って高級な木刀を自慢げに見せてくれた。剣道が好きで好きでたまらなかった彼は、いつも剣道のことを考えていた。今は剣道関係の仕事に就き、楽しみながら上達している。誰々より上手いとか、誰々ほどではないと他の人と比べる必要はない。自分はどうなのか、じっくりと考えてほしい。

「誰にでもできる、と思っていることは何ですか。」

「無意識にお金と時間を使っていることは何ですか。」



©ニャン画家ヒヨ

新年冒頭、全校朝会での講話

いつもより長い冬休みだったが、楽しい思い出はできたか。新年を迎えて、今年の抱負を考えた人も多いと思う。新年は、去年までのことを水に流して、今年はこれを頑張るぞ、が許される。生まれ変わるつもりで、ぜひ新たな決意で実行してほしい。

冬休み中に能登沖で大地震が起きた。元旦の午後4時10分どこで何をしていただろうか。まさかあんな時間に地震が起こるとは誰も考えない。こうしている間も、不自由な生活を送っている人がおり、心が痛む。いつ何が起こるかわからないということを痛感した。

「いつ何が起こるかわからない人生の中で、あなたは今年、どんなことにチャレンジしようと思いますか。」



©ニャン画家ヒヨ

次年度入学生、準備着々。

11月16日（木）川東恵愛祭で、同21日（火）体験入学で現6年生が立て続けに川東中学校を訪問しました。川東恵愛祭では3年生のレシピ紹介の様子を視聴し、体験入学ではオリエンテーション、中学生の授業見学、学校生活について説明を受け、最後に中学校教師が行う保健体育授業を体験しました。校内外でも新入生の受け入れ準備が着々と進んでいます。当日までに寄せられた質問をいくつか紹介します。なお、6年生には紙面で回答しました。

Q「定期テストについて詳しく。」「テスト勉強はどのくらい。」

- ・ 中学校卒業後には高校入試を控えるだけに、勉強に対する不安は大きいようです。

Q「学校行事について教えて。」「部活動では土日どの位の練習をしますか。」

- ・ 部活動や学校行事など小学校とどんな点が変わるのか、やはり気になるようです。